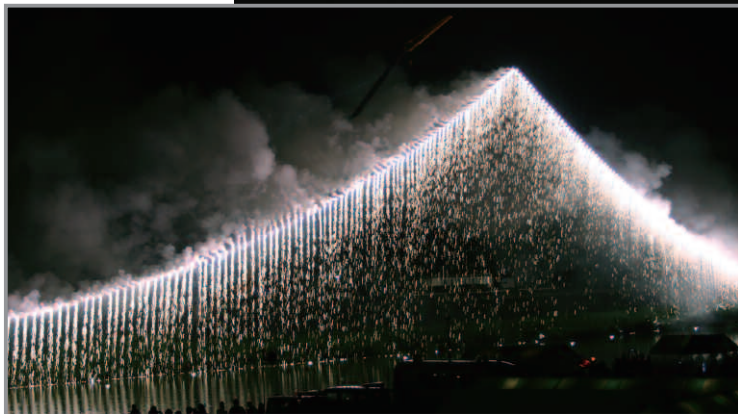


まちの夏を彩る一大イベントとして長い歴史を持つ「おおがわら夏まつり花火大会」。当日は台風11号の接近により時折小雨が降る不安定な天候でしたが、多くのかたの努力により、最後のナイアガラ大瀑布(写真下)まで無事開催することができました。(8/9 白石川右岸河川敷公園)



SEP  
**9**  
2014 / No. 552

# おあがわら

- おもな内容
- 大河原の三文文〜俳諧・詩・短歌 一時代を超えて愛される郷土の文学者たち / ②
  - まちのわだい特別版「今回は竹細工に挑戦〜親子木工教室開催」ほか / ④
  - 宝くじは豊かさ築くチカラ持ちほか / ⑦
  - 町内各施設の環境放射線測定結果 / ⑧

～認めあい、支えあい、活かしあう。開かれた先進のまちづくり～

## 住宅リフォーム専門店

お客様の声を第一に! 安心と快適な暮らしをご提案させていただきます。  
新築・設計施工・まるごとリフォーム・屋根・外壁・風呂・水まわり  
塗装・オール電化・太陽光発電・エコキュート

二級建築士事務所 一級建築施工管理技士

**EXCELLENT** ショップサイト

大河原町字新東81-3 ☎ **52-1227**  
http://www.essaitou.jp

カラダに理想の寝心地と体圧分散で、ぐっすり快眠。

## 整圧® 敷きふとん

東京西川 チェーン **川竹**  
電話 0224-52-1007

弁護士法人 **ブレインハート法律事務所**  
http://www.brain-heart.com/ E-mail info@brain-heart.com

法律相談随時受付 要電話予約 仙南オフィス 大河原郵便局向かい側  
**TEL 0224-87-7401**

民事 商事 家事 刑事  
秘密厳守! お気軽にご相談下さい  
※法律相談は30分5,250円(必要に応じ法テラスによる無料相談可)

執行時間(月~金) 午前9時~午後6時  
至 船岡方面  
至 船岡方面  
至 船岡方面

〒989-1245 柴田郡大河原町字新南34番地5 船田ビル 202  
代表社員社長弁護士 仙南オフィス弁護士  
菅野晴隆(福島県弁護士会所属) 安部 毅(仙台弁護士会所属) 至 白石方面

Casa de olive  
ちょこっとだけオシャレな家  
モニター3棟募集

エンジンジョイみやぎ  
カーサ デ オリーブ 宮城  
株式会社 高橋工務店  
Tel:0224-52-3110 http://e-5610.co.jp

**air.**  
hair make

0224-51-5330  
大河原町東442-3  
http://www.cattleya-hair.co.jp

多彩なニーズを実現させる

企画デザインから総合印刷まで  
**株式会社 津田印刷**  
大河原町字東原町13-5  
お電話いただければお伺い致します ☎ **0120-52-5550**

安心の地域密着! 住まいのレスキュー隊!  
お客様の喜ぶ笑顔が一番の幸せです! リフォームから水廻りまで何でもお任せ下さい

**株式会社タカヤ**  
フリーコール **0120-24-1162**  
〒989-1201 宮城県柴田郡大河原町大谷字一軒地24-12  
TEL:0224-52-3320 FAX:0224-52-3684  
http://takaya-1994.com/ **24時間受付**  
(土・日・祝日を除く)

全国で話題の **パソコン教室 D.St@tion**  
初心者・主婦・シニア 月謝 **3,240円** 通い放題 大河原教室  
大歓迎 大河原広報を見たで  
生徒大募集 月謝 **2ヵ月分**  
キャンペーン!! **0円!!**

※無料説明会実施中 ※別途コース料金がかかります。  
大河原町新南 34-5 船田ビル 1F (大河原郵便局斜向い)  
**TEL: 0224-53-8366** (駐車場有)

### 町内企業広告

#### 人のうごき (8月1日現在)

| 項目      | 人数・戸数   | 前月比  |
|---------|---------|------|
| 人口      | 23,817人 | - 36 |
| 男性      | 11,616人 | - 12 |
| 女性      | 12,201人 | - 24 |
| 世帯数     | 9,310戸  | - 13 |
| 7月中住民移動 |         |      |
| 出生      | 13人     | - 4  |
| 死亡      | 9人      | - 2  |
| 転入      | 41人     | - 42 |
| 転出      | 81人     | + 21 |

「まちのわだい」でご紹介した、毎年恒例「親子木工教室」の今回のテーマは「竹」。木工教室なら木で作るべきなのでは、と思いましたが、「親子で楽しめるならこだわりません」という事務局の説明に「それもそうかと」と納得。実際、参加者の皆さんとても楽しそうでした。

できあがった竹の食器は、さっそく駅前広場流しそうめん特設会場で使い初め。突然の騒ぎに駅の利用者は驚いたようです。子どもたちは驚いたようすでしたが、子どもたちには忘れられない夏休みの思い出になったのではないのでしょうか。

昨年は事故のため中断された花火大会。今年は小雨のなか無事に開催され、花火が打ちあがったときに会場では感嘆の溜息が聞こえました。

夏の花火は、子どもたちには郷里での良い思い出となり、大人の方にはそれ以外の青春を呼び起こすものではないでしょうか。

さて、花火の写真撮影は初めての経験でした。円の形をしたきれいな花火を撮ることは難しく、悔しい思い出となりましたが、これを良い思い出にするよう精進したいと思います。(たち)

編集後記